



高島幼稚園だより

令和7年12月号

板橋区立高島幼稚園

板橋区高島平2-18-1

TEL 03-3934-5848

園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」
(高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校)

高島幼稚園
ホームページ



50周年
キャラクター
「たんたん」



実りの秋と年長児の協働的な学び

園長 井上 朋子

年中児と年長児の大根抜きは、日にちや場所などが変更になりましたが、無事に経験することができました。この日は、欠席者が多かったのですが、職場体験で参加した西台中学校の生徒の皆さんにお手伝いいただき、とても助かりました。大根抜きは、年中さんにとっては初めてです。大根を袋に入れる時には、年長さんが手伝ってくれました。異年齢の関わりの中で様々なことが学べるように、意図的に関わりをもつ機会を作っています。



大根抜きの経験を活かして、年中児は、大根の絵を絵の具で描いています。大根の形をよく見て描いているのですが、子どもたちの描く絵は本物以上に大きくて立派です。どうしてこんなに大きく立派になるのでしょうか。それは子どもたちの大根抜きの経験が絵の中に生きているからです。



木々の葉が色づいてきました。幼稚園の庭も葉の色が変わって、模様替えです。思わず「きれい！」と言って集める姿がありました。きれいな色の落ち葉をたくさん集めると何ともきれいです。色が変わった落ち葉をたくさん集めて上へ投げ上げては、はらはらと落ちてくる様子を楽しんで、何度も繰り返す子どもたち。このひとときに秋を感じます。

先月の終わりに、遠足や一日動物村を経験した年長児。昨年の年長児に招待してもらったことを思い出し、幼稚園公開に向けて、年長児みんなで力を合わせることになりました。どんな物を作るか、子どもたちのそれぞれの考えを出し合って、いくつかのグループに分かれます。自分がやりたいことを友達と共有しながら、設計図を作成して製作活動へつながっていきました。子どもたちがどういう物を作りたいのか、考えを引き出しながら、材料と一緒に考え、子どものアイデアを生かせるように、教師の考えも合わせながらすすめています。大切なのは、数人のグループで考えていきながらも、一人の考え方ではなく様々な考えがあることで、より素敵なものができるようにしていくことです。みんなで作った経験は、きっと子どもたちの心に残っていくことでしょう。

子どもたちが周りの友達と一緒に大きな課題に向かっていく姿は、これからの中未来に必要な力でもある「協働的な学び」です。それは、これから子どもたちが向かう未来に大切なことです。周りの人と力を合わせて頑張ったら、みんなに喜んでもらえた、という素敵な経験になるように、精一杯頑張っています。

幼稚園公開の日は、日常の子どもたちのことを知る大切な日です。子どもたちの育ちをしっかりと見ていただきたいと思っています。

